

# 労働市場の概要（平成30年12月）

岡山労働局 職業安定課  
Tel 086-801-5103

## 雇用情勢

平成30年12月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.99倍となり、前月に比べ0.04ポイント低下。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は0.04%減少し、有効求職者数(季節調整値)は1.9%増加した。また、新規求人数(季節調整値)は11.3%減少し、新規求職者数(季節調整値)は6.8%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(2.1%増)、運輸業・郵便業(13.6%増)、宿泊業・飲食サービス業(8.2%増)、医療・福祉(9.8%増)で増加したものの、製造業(7.2%減)、卸売・小売業(26.1%減)、サービス業(他に分類されないもの)(20.6%減)で減少したことから、全体では対前年同月比3.7%減と2ヶ月ぶりに減少した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で6.6%減と16ヶ月連続で減少した。

県内の雇用情勢は、着実に改善が進む中、求人が求職を大幅に上回って推移している。

## 1 有効求人倍率(季節調整値)

12月の有効求人倍率は1.99倍となり、前月に比べ0.04ポイント低下。

### (1) 有効求人(パートを含む)

○ 12月の有効求人は55,749人で、対前年同月比(原数値比較)で4.8%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.04%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で40ヶ月連続の増加となった。

### (2) 有効求職(パートを含む)

○ 12月の有効求職は25,376人で、対前年同月比(原数値比較)で3.0%減少し、対前月比(季節調整値比較)では1.9%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で21ヶ月連続の減少となった。

### (3) 12月の正社員の有効求人倍率は1.60倍(原数値)となった。

## 2 新規求人倍率(季節調整値)

12月の新規求人倍率は2.71倍となり、前月に比べ0.55ポイント低下。

### (1) 新規求人(パートを含む)

○ 12月の新規求人は17,404人で、対前年同月比(原数値比較)で3.7%減少し、対前月比(季節調整値比較)では11.3%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で2ヶ月ぶりの減少となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業 2.1%の増加(3ヶ月連続の増加)

製造業 7.2%の減少(3ヶ月ぶりの減少)

運輸業・郵便業 13.6%の増加(2ヶ月ぶりの増加)

卸売・小売業 26.1%の減少(2ヶ月ぶりの減少)

宿泊業・飲食サービス業 8.2%の増加(3ヶ月連続の増加)

医療・福祉 9.8%の増加(2ヶ月連続の増加)

サービス業 20.6%の減少(2ヶ月ぶりの減少)

(他に分類されないもの)

### (2) 新規求職(パートを含む)

○ 12月の新規求職は4,859人で、対前年同月比(原数値比較)で6.6%減少し、対前月比(季節調整値比較)では6.8%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は16ヶ月連続の減少となった。

## 3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は600,481人で、対前年同月比1.4%の増加となり、108ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は6,820人で、対前年同月比18.6%の増加となり、受給率は1.1%となった。